

## 受注者の立場から

(株)大林組 畑 昭雄

### 1. 応急復旧・本復旧工事の実施

受注者（建設業者）は各々の持っている組織力、動員力、技術力を活かして復旧工事を実施してきた。工事は次の段階で行ってきた。

#### (1) 二次災害防止のための緊急工事

余震によって崩壊の恐れのある橋梁、高架構造物の仮受け又は撤去、ビルディングの倒壊抑止のための盛土、擁壁・斜面の崩壊抑止処置、危険区域の通行止め処置等。

#### (2) 生活のための応急復旧工事

一般道路の仮復旧（陥没・隆起した路面の整形、道路内への倒壊物の撤去等々）、上下水道・電力・ガス・通信設備の土木関連仮復旧……これらの工事は本復旧工事を行うための準備工の役割も兼ねている。

#### (3) 都市機能を復元するための工事

道路、鉄道、高架構造物、港湾施設、工場施設、擁壁等に代表される土木構造物の本復旧工事。

これ以外にも、人として企業として人命救助や緊急物資・機材の調達と配送等は当然ながら行ってきた。

### 2. 今回の復旧工事の反省

建設事業に携わる我々は、災害発生と同時に自主的に素早く現場にかけつけ二次災害防止活動に協力するという教育をうけ、その伝統を引き継いできた。それゆえ今回の大震災直後の緊急対応にも、あらゆるところで協力することが出来た。また、建設会社の施工部門と研究、設計部門が即時、即応の対応で復旧工事の遅滞ない進捗を支援した。

しかし今回は今までに経験した災害に較べ規模があまりにも大きかった。従って被害が大規模かつ広範囲であったこと、また日常の備えに油断があったことなどにより今後の貴重な反省材料、問題点を残した。それは、下記の疑問である。

(1) 災害に遭遇した時、建設事業に携わる者としての行動をとったか。

(2) 建設会社としての役割を速やかにこなせたか。

(3) 指令部署（発注者、所有者、管理者等）、地域住民の要求にこたえられたか。

(4) 災害復旧を担当する建設グループ間のコミュニケーションは計れたか。

### 3. 発注者への要望

土木技術者が担当した復旧工事の殆どは公共建造物或いは工場建造物で、発注者の指示、許可なしでは成し得ない工事である。

震災直後は被害の規模等が不明確であったため、各管理者は当初最寄りの業者に緊急指示をバラバラにしていたため、その指示が重複する或いは指示漏れがある等のトラブルが若干生じた。その後、発注者側の対策本部が設けられるに到り、混乱は解消されていった。

全体的に復旧作業中は指示・決定が遅く、イライラした時もあったが、突貫工事を行った結果、殆どの復旧工事が予定より早く終了した。しかし、より早く復旧するため次の事項の改善をお願いしたい。

- (1) 関係官庁の調整
- (2) 法規制の枠
- (3) 各発注者の対策本部間での施工監督の分担、施工の優先順位の決定
- (4) 設計基準の設定

### 4. 今後の課題

建設事業に携わる我々は、人、組織、技術の各々について少なくとも以下のことをしていかなければならないと思っている。

- (1) 土木技術者としての有事に際した自主的行動規範の徹底。
- (2) 受注者（建設業者）としての体制（組織・準備・広報等）の整備。
- (3) 被災物の調査・診断・判定方法の確立。

土木学会阪神淡路大震災対応技術特別研究委員会名簿

氏名	会社名
《委員長》	
廣田 良輔	鉄道建設公団 副総裁
《副委員長》	
石原 研而	東京理科大学 教授
清野 茂次	(株) リエンタルコンサルツ 社長
野尻 陽一	鹿島建設 (株) 副社長
《委員》	
岩本 利行	(株) クボタ 鉄管研究部 部長
榎波 義幸	駐車場整備推進機構 専務理事
菊池 楨二	(株) 大林組土木技術本部設計第一部 部長
木島 正	新日本製鐵 (株) 建材開発技術部 担当部長
佐伯 光昭	日本技術開発 (株) 土木本部 副本部長
柴山 知也	横浜国立大学建設工学科 助教授
高久 達将	日本鋼管 (株) 橋梁建設部 主席
富坂 国彦	大成建設 (株) 土木本部設計第二部 部長
野村 貞広	(株) ピーエス 土木技術部 副部長
前原 康夫	八千代エンジニアリング (株) 第二事業部 部長
山本 幸司	名古屋工業大学 社会開発工学科 教授
《幹事》	
今泉 正次	五洋建設 (株) 技術本部第一技術部 部長代理
大保 直人	鹿島建設 (株) 技術研究所第一研究部 室長
後藤 洋三	(株) 大林組 技術研究所土木第五研究室 室長
青藤 悦郎	(株) フジタ 技術研究所土木研究部 主任研究員
田蔵 隆	清水建設 (株) 技術研究所地下技術研究部 部長
田中 努	(株) リエンタルコンサルツ 総合技術部 室長
田中 良弘	大成建設 (株) 技術研究所構造研究部 室長
矢部 正明	株式会社長大 事業部構造防災部 グループマネージャー

◎設計技術検討部会

○：グループリーダー

氏名	会社名
《部会長》	
佐伯 光昭	日本技術開発 (株) 土木本部 副本部長
(橋梁WG)	
○ 矢部 正明	(株) 長大 長大橋第一部グループマネージャー
竹田 哲夫	鹿島建設 (株) 技術研究所第一研究部
田蔵 隆	清水建設 (株) 技術研究所 地下技術研究部 部長
中村 公信	日本鋼管 (株) 橋梁建設部
橋本 至	北海道開発コンサルtant (株) 橋梁部副技師長
藤岡 茂夫	日本交通技術 (株) 設計第一部長
二神 健次	パシフィックコンサルツ (株) 構造部地震防災課 次長
(河川・砂防WG)	
○ 須田 文夫	(株) 建設技術研究所ダム水工本部 技術第6部次長
杉本 隆	日本工営 (株) 東京事業部防災部第一課
星川 俊男	日本建設コンサルtant (株) 技術三部 部長
水木 成	(株) ニューエックダム砂防部 部長
(地中構造物WG)	
○ 田中 努	(株) リエンタルコンサルツ東京事業部耐震防災室室長
岡部 洋	(株) クボタ水情報システム部 課長
嶋田 芳久	(株) 近代設計事務所都市施設事業本部取締役本部部長
立石 章	大成建設 (株) 土木設計計画部解析技術室
真鍋 進	日本技術開発 (株) 土木本部地震防災部 課長
(港湾WG)	
○ 熊谷 忠輝	(株) 日本港湾コンサルtant設計本部第三グループ部長
小宮 喜一	西松建設 (株) 土木設計部設計課 副課長
斉藤 征剛	三井共同コンサルtant (株) 環境・港湾本部副本部長
生田目 信	セントラルコンサルtant (株) 東京本部水工港湾部 次長
三藤 正明	五洋建設 (株) 構造耐震グループ 開発課 課長
(地盤・土工WG)	
○ 向山 栄	国際航業 (株) 河川・砂防防災部防災グループ 主任技師
加藤 広司	コンサルtant (株) 土質部 土質第一課
森本 巖	基礎地盤コンサルtant (株) 技術本部技術部地震防災室長

◎施工技術検討部会

○：グループリーダー

氏名	会社名
《部会長》	
菊池 禎二	(株)大林組 土木技術本部設計第一部 部長
《副部会長》	
藤田 親	清水建設 (株) 土木本部設計第一部 部長
《部会幹事》	
田中 良弘	大成建設 (株) 技術研究所構造研究部 室長
斉藤 悦郎	(株)フジタ 技術研究所土木研究部グループリーダー
《部会委員》	
(第一WG)	
○貞光 誠人	大成建設 (株) 土木本部土木設計第一部橋梁設計室 室長
興 守	(株)宮地鉄工所 第一設計部設計開発課 係長
辻野 修一	佐藤工業 (株) 技術本部中央技術研究所土木研究部
中山 政義	(株)日本構造橋梁研究所 設計第2部次長
中村 一樹	オリエンタル建設 (株) 技術部 副部長
(第二WG)	
○嶋田 三朗	前田建設工業 (株) 技術本部技術研究所 副所長
丹羽 外二	(株)日本港湾コンサルタルント 施工技術部 部長
藤森 一男	清水建設 (株) 土木本部設計第一部 課長
松本 隆夫	東洋建設 (株) 土木本部土木技術部 部長
(第三WG)	
○脇田 和試	(株)間組 土木本部技術設計部 課長
木戸 義和	(株)熊谷組技術本部土木技術部シールドグループ 副部長
高松 伸行	東急建設 (株) 技術本部土木技術部技術第2課
田中 弘	日本工営 (株) コンクリート事業本部東京事業部都市土木部課長
戸島 敏雄	(株)クボタ鉄管研究部 課長

土木学会阪神淡路大震災対応技術特別研究委員会

◎防災システム部会委員名簿

○：グループリーダー

氏名	会社名
《部会長》	
山本 幸司	名古屋工業大学社会開発工学科教授
《部会幹事》	
今泉 正次	五洋建設 (株) 技術本部第一技術部 部長代理
《部会委員》	
荒 勇	前田建設工業 (株) 施工本部土木部 課長
岡井 大八	大阪ガス (株) 技術部土木建築技術チーム 課長
清水 栄二	清水建設 (株) 土木本部技術第一部 副部長
下西 四郎	(株)浅沼組土木本部技術企画課 課長
神野 嘉希	西日本旅客鉄道 (株) 鉄道本部 主幹 (土木防災担当)
鈴木 雅夫	日本電信電話 (株) 関西設備建設総合センター 土木技術部長
谷内 隆	飛島建設 (株) 土木本部技術部設計第二課 担当課長
野永 健二	(株)銭高組土木本部PC部技術課 課長
平田 均	東急建設 (株) 施工本部土木部土木工務部計画課 副参事
広根 政義	関西電力 (株) 土木補修課 副長
宮内 和則	(株)利エンテクノロジズ東京事業本部都市・地域部 技術主幹
村田 信之	(株)熊谷組技術本部土木技術部PCグループ 副長
森 眞彦	中央復建コンサルツ (株) 東京支社駐在 理事
森田 修二	(株)奥村組電算センター数値解析制御グループ 係長
湯根 清二	(社)日本水道協会工務部技術課 技術専門員